



鈴木啓之

SUZUKI Hiroyuki

- 1955年 大阪の生野区に生まれる。17歳でヤクザの世界に入り、博打に恐喝・酒・女・麻薬・暴力に明け暮れ、17年間欲望のままに人生を送る。
- 1989年 自ら招いた過ちから仲間数百人に命を狙われ、死の恐怖に怯えながら逃亡生活を過す。
- 1990年 劇的な回心の末、東京中央神学院にて神学の学びに入る。
- 1992年 伝道者として新たな人生の一歩として、沖縄から北海道まで6ヶ月かけて自ら十字架を背負い、歩きながら福音を語る。
- 1993年 韓国に渡り、謝罪と和解のため十字架を背負って、日韓友好のための架け橋となる。同年、韓国系長老教会にて、牧師になるためインターンとして2年間活動する。
- 1995年7月 千葉県船橋市にシロアムキリスト教会を開拓する。
- 1997年 北朝鮮の子どもたちのため『愛の救援米支援活動』を開始する。
- 1998年2月 世界中の各界のリーダーが集まるアメリカ・ワシントンD.C.で行われた米国国家朝食祈祷会において、日本人として初めて壇上に上がり、自らの「人生再出発」の体験談をメッセージする。
その活動は、各マスメディアによって大きく取り上げられる。
『今日の出来事 (日本テレビ)』『スーパーモーニング (テレビ朝日)』、近年では『ナビゲーター'99 (テレビ東京)』やイギリスのBBC放送、ニューヨークタイムズ等。
- 2000年7月 シロアムキリスト教会の新会堂を東船橋の地に建て上げる。
- 2001年 彼の生涯を描いた映画『親分はイエス様』が全国公開。
- 2002年 映画『親分はイエス様』が韓国でも公開され絶賛。



『刺青クリスチャン』
早稲田出版
講談社 (文庫版)



『愛されて、許されて』
雷韻出版

著書に『刺青クリスチャン』（早稲田出版／講談社文庫）、『愛されて、許されて』（雷韻出版）などがある。
現在、元ヤクザの人たちで結成された伝道集団「ミッションバラバ」の伝道者として、また、シロアムキリスト教会の牧師として、国内外にて活躍している。